

2023 年度スポーツ予防医学研究会

日 時：10月8日（日）午後6時より

会 場：ANA クラウンプラザホテル松山 4階 ルビールーム（松山市一番町3-2-1 TEL089-933-5511）

座 長：佐伯 祐司 先生（新居浜医療福祉生活協同組合 中萩診療所）

演 題：『スポーツによる上肢障害の治療』

講 師：島村 安則 先生（社会医療法人光生病院 副院長、岡山大学整形外科臨床教授）

抄 録： 近年、幅広い年齢層の多様なスポーツシーンを見かけるようになりました。市民マラソン大会の盛況、プールで高齢者がひたすら泳ぐ姿、草野球、フットサルやバレーボールなどで“おじさん”“お婆さん”がワイワイ楽しくプレーしているシーン、そして老若男女とわずのテニスコート。健康寿命の増進の賜物であり、また平和で文化的な日本を具現していると思います。またトップアスリートでは甲子園大会での長髪“問題”、WBC 優勝、バスケットボールのパリ五輪出場決定、大坂なおみ大活躍・錦織圭選手の復活などスポーツに関連する話題に事欠かず、我々を日々楽しませてくれます。

一方で大谷翔平選手の肘が再度故障してしまうなど、スポーツとケガは表裏一体と言っても過言ではありません。よりよいコンディションで試合に臨んだとしても、カラダにはその時々限界点があります。私は整形外科で上肢スポーツを専門としておりますので、injured athlete を最速で現場に戻すことを第一に考えて治療を行っております。本講演ではテニスをはじめとしたスポーツ選手に生じた上肢障害の治療経験を症例提示しながら述べたいと思います。

取得単位：日医健康スポーツ医制度 1単位

日医生涯教育制度 1単位 カリキュラムコード：61